

四 一四三 設信〇〇三二〇三 辭了〇一五 電〇〇七七五六七六 作 機

至 急

共

符

作

●

一機動基地航空部隊天端作戰部隊戰報着信處所

機密第一三二〇〇九番電

二分ノ六ニ

一KFGB天戰圖概報(四月十三日一八〇〇)

一十二日夜間ヨリ十三日黎明ニ亘ル夜間索敵ニ依リ十二日午後捕捉
セシ敵機動部隊三群ヲ沖繩兩端ヨリ東方六〇乃至八〇哩附近ニ遊
撃空母ヲ喜界島北方五〇哩附近ニ發見セリ尙二四〇〇頃夜間攻撃
隊ノ攻撃及「スネニイ」ニ於テ目標不詳五隻炎上中ヲ確認
ニ夜戦六機ヲ以テ察敵實施空母ニ對シ查明察敵攻撃ヲ實施セルモ改
ヲ見ズ

通八五八三〇

呂一〇ケ七(七八七五〇) 一KFGB放

日野原(上)

三十三日〇六〇〇偵察隊ヲ以テ主トシテ奄美ヨリ沖繩東方海面ヲ索
敵〇九一〇地點スフ一アニ於テ空母三隻ヲ含ム機動部隊ヲ發見直
後敵戰團機二機ノ追躡ヲ受ケ自爆其ノ後胸接ノ持續ニ努メタルモ
偵察機故障ノ爲遂ニ胸接ヲ失ヒ本日ノ對機動部隊總攻撃ヲ取止ム

四 一四 受信 〇〇四三二 譯了 〇一五五 電 〇七五五六 作 概
開始 〇〇五三

作戰緊急

共

符

東 通・佐通・沖根



機密第一三二〇四三番電

發 二七魚雷艇隊司令

宛 大 臣・總 長・佐鎮長官・沖根司令官

戰團速報第五號

十日及十二日敵砲兵約五〇〇ハタキン當ノ我陣地ニ對シ攻撃シ來ルモ
其都度之ヲ擊退セリ戰果人員一以上處傷兵器迫撃砲三輕機四自動小
銃一二小銃五彈藥其他多數損害ナシ。

通 八六四三 於一五ハ三七三〇KC)カニガヤ 榎井(福 田)

四 一三 設信 〇〇二〇〇〇 了 〇〇四〇 實 〇七五四〇 作 概 〇
作 艦 緊 急
小 崎 山 司 令 部



第五基地航空部隊作戦命令着信總所

機密第一三二一三四番電

五月〇日電令作第八八號

- 一 石垣部隊指揮官ハ所在全兵力ヲ以テ(今夕到着機) 指揮官所定
- ニ 依ル(成ルベク早朝發進) 沖繩島邊敵艦船特攻攻撃ヲ決行スベシ
- 三 當隊電令作第七六號ニ依ル特攻隊總攻撃ヲ取止ム。

通八六〇七 於一五(四五七三五) 高放 中川(藤田)

四一四 受給 〇〇二四〇九 六航軍派遣通信隊

至急



● 天一號作戦部隊

● 大海參一部長

機密第一三二二二〇番電

球情報(十三日)

十二日一五〇〇ヨリ十三日〇九五〇ノ間本島周海面ニ於ケル特攻

隊ノ戦果確認左ノ如シ

嘉手納西方海面二三三〇艦種不詳五炎上撃沈〇五一五〇五四三夫

夫火柱一ヲ認ム二一三九二二三〇六二二三二一射空射撃中城灣一五

一〇火柱二湊川東方海面一五二〇火柱二

二敵ハ「ナカンヌ」島(神山島西方)ニ雷探二基ヲ設置セリ。

通八六二七 呂一Bヶ七(四九一五K)佐二放 山内(木 下)

Handwritten signature or mark.

作戰緊急

● 小崗山司令部

● 五基地航空部隊臺灣方面飛行機配備基地

● 石垣航空基地



機密第一四〇〇一〇番電

零戰八機(爆六直二)黎明1? 沖繩周邊艦船ヲ攻撃ノ豫定
攻撃主目標巡洋艦。

通八六七四 於一五(七五六五KO)五FGB放 森津(小澤)

開始 〇〇三二〇三

電話 一〇三四五 電〇七五九一

航作本〇

作戰緊急

二〇日二四

多信〇二五〇
款始〇三三〇

款了〇三三〇

時〇七五九〇

航本

鹿屋空基地

作

① 一機動基地航空部隊
天号作戰命令着信艦所
機密才一四〇一五五番電

一 KFG B 天信電令作第一二九号七六二部隊
夜向攻連隊 (射夜戰空母) 待機ヲ解ク。

通八六五七

口B々七(七八七五Kc) KFG B 放

高橋(細竹)

四 一四
緊急

受信一〇五八

譯了一一二七 電〇七七〇五

航作概〇



第一機動基地航空部隊
天作戦部隊作戦命令着信態所

鹿屋航空基地

密第一四〇八一九番電

一 K F G B 天信電令作第一三一號

六〇一部隊及二〇三部隊指揮官ハ夫夫戰艦機特攻隊各十二機(計二四機)ヲ七六二部隊指揮官ハ銀河特攻(三一號爆彈機行)十機ヲ編成菊水三號作戦ニ備フベシ。

通八七八四 呂一Bヶ七(七八七五KC)一K F G E放 甲田(木下)

作戰特別緊急



四 一五 受信始 〇〇二〇五八 四 譯了 〇三四〇 電 〇〇九九三一 作 稿

球參電第一四號 其ノ二

一四一二〇一五

戰果確認要求ニ關シ各方面ヨリヌルトキハ當方トシテハ各隊毎ノ戰
果ハ調査シ難ク視認時刻及調査中ノ實況ヲ一括シ毎日通報シアリ
尙監視所ハ軍トシテモ極メテ重要事項ナルヲ以テ各方面ニ監視所ヲ
配置シ遺漏ナキヲ期シアルモ視界外異狀ナシ砲臺天候ノ狀況ニ依リ
見落シナキヲ期シ難シ。

電信課註 本電其ノ三以下未着

通九二六三
通九二八二

協 作 (七八七五KG) 一KFGB放 吉川 (シ平)



急
一航空艦隊

機密第一四〇三六番置 二分ノ二

宛 參謀長

當隊ニシテ日夜行動可能瑞雲落乘勇實働一六機ニシテ過去二ヶ月ノ訓
練ニ依リ夜間急襲ノ態度極度ニ向上天一號作戦開始以來ノ命中率ヲ見
ルニ靜的ニ對シ命中率略六〇%極度ニアルモ保有機數僅ニ三機(内
實保有機一機)ニシテ作戦上著シク支障ヲ來シツツアリ且古仁屋基地
飛行機秘匿位置ニ關シテモ成案ヲ得ル上消耗燃彈ノ補給ヲ受ケ古仁屋
ヲ前進基地トシテ使用スルニ差支ナキニ到レリ此ノ際瑞雲約十五機時
急補充方時ニ御取計ヒヲ得度目下落乘員空輸ノ爲待機シアリ。

九〇八二
一三〇

呂一〇七七一 一三四七
山(五) 敷田(五) 放

繪



五基地航空部隊

六三四空
四三六空 (淡水空基地)

伊羅第一四〇四〇五特電 五分、一二三四

水陸隊戰國機報 (十二日)

一、瑞雲一機零式水偵一機〇一〇〇淡水發進〇四〇〇嘉手納沖輸送船及飛行場攻擊古仁屋二機投瑞雲一機〇四〇〇古仁屋發進〇五三〇運天輸送船攻擊古仁屋二機投零式水偵二機石垣島南北方海域敵機動部隊等

敵々

二、戰果 (1) 攻擊〇四一七嘉手納沖ニテ小型輸送船一隻輸沈〇五三〇運天沖ニテ

中型輸送船一隻直擊輸沈零式水偵ノ戰果不明

通八八〇四・八八五
通八八三七・八八六九
呂一Bケ七 (一一三四七、五K〇) 五FGB放

西原 (山)

四 偵察零式水偵一機 偵察速報ノ連零式水偵二番機〇四〇五ヨリ〇四
四〇迄敵夜戦ノ追跡ヲ受ケ宮古島大浦灣西方千米ノ海上ニ不時着ス
搭乗員無事其ノ機敵ヲ見ズ

三 被害ナシ

零偵一機未帰還零式水偵一機大破

四 搭乗員保有(實動) 敵機瑞雲一六(一六) 零偵三(三) (九〇一空)

六(六)

五 保有(實動) 敵機瑞雲三(一) 故障機中ノ一機ハシメテ數十弾ニ突入何
レモ防禦砲火ノ爲 鈍弛敵一機被害修理中ノ零式水偵三機(一) 保有
中二機ハ落下機ト交換中

六 最初沖繩方面海陸共ニ上陸直後ハ到空砲火極メテ熾烈ナリシ昨今一機
ニ敵機ト大レリ。

一 東通註 本誌中「敵十機」トアルハ又「受彈」トモ解シ侍
二 電信課註 本誌五分ノ五未着

四 一四 受信一二三二〇 開始一二三〇 終了一三二〇 電〇八七三八 作 稿

緊急

淡水航空基地



第五基地航空部隊

機密第一四〇四〇五番電 五分ノ五

但シ敵夜戦ノ活動ハ極メテ活潑ナリ又空地ノ連絡攻撃振りハ極メテ執拗
ナリ

此ノ際敵夜戦ヲ墜没スルハ夜間航空戦實施上極メテ緊要ト認ム。

一 電信課註 本誌五分ノ一、二、三、四既配布

通八八一九 呂一〇(一一三四五) 五〇〇〇放 吉村(吉 田)

四 一四 文信〇九五七 譯了二二〇四 電〇七七四七 〇七七四八 航作本〇

作戰特別緊急

一 發動基地航空部隊天作戰部隊作戰命令着信艦所・一二聯空ト

作

機密第一四〇八〇七番電 二分ノ二

一 KFB天信電令作第一三〇號

菊水二號作戰實施要領左ノ通彙定ス詳細ハ後令

一 夜間哨戒ニ依ル敵KDBヲ捕捉夜間攻撃隊ハ夜戦ヲ言ムヲ以テ襲

明攻撃ヲ實施參加彩雲ヲ以テ黎明時全線偵知ニ努ム

二 制空戦闘機隊ノ全カヲ以テ日出時發進敵附近制空ニ任ズ

三 對 敵 部隊 晝間 特 攻 ハ 制 空 隊 ニ 引 起 手 發 進 運 轉 方 向 波 状 的 ニ 兩 大

東京ヲ攻撃隊滅

一 沖 繩 周 邊 敵 部隊 攻撃 隊 ハ 對 敵 部隊 晝間 特 攻 ト 略 同 時 ニ 發 進 攻 撃 ヲ

決行

通八七七六・八七七七 五一〇七七(七八七五)(一八四〇) 機密・馬場(改訂)